

電動アシスト3輪自転車の業務利用に係る実証実験の実施について

近年、脱炭素化や健康経営の観点から、官民間わずクルマへの依存の度を低減し、自転車を積極的に活用することが求められています。このことを踏まえ、年度内に策定予定の杉並区自転車活用推進計画等に基づき、区の業務における自転車利用を拡大するため、以下のとおり、民間事業者との協働により、電動アシスト3輪自転車の業務利用に係る実証実験を実施しますので報告します。

1 目的

区の業務における3輪自転車の活用による有効性や運用上の課題を確認するとともに、協働事業者による3輪自転車の開発に向けた車両の改善等に資する情報を収集することを目的とする。

2 実証実験の概要

(1) 実施内容

区の業務において職員が3輪自転車を使用し、使用した職員に対してアンケート調査及び必要に応じてヒアリングを実施するとともに、協働事業者が車両へ搭載したセンサー機器によって走行時のデータ収集を行う。

(2) 協働の相手方

(株) 椿本チェーン (本社：大阪市北区中之島3-3-3) (以下「椿本チェーン」という。)

(3) 使用する3輪自転車

椿本チェーンが開発した3輪自転車の試作車 (以下「試作車」という。)

(4) 実施場所

区の業務において3輪自転車の使用が必要な地域内

(5) 実施期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

3 試作車等の貸与

本実証実験の実施に当たり、区は椿本チェーンから試作車2台のほか、充電器等の付属品を実証実験の実施期間中、無償で借り受ける。

4 協定締結

本実証実験は、椿本チェーンと締結した協定 (令和6年1月22日付け) に基づき実施する。

5 今後のスケジュール (予定)

令和6年4月 実証実験開始

9月 実証実験結果の中間報告 (公表)

令和7年3月 実証実験終了

6 その他

実証実験の結果を踏まえて、今後の活用の方向性を検討し、令和7年4月以降に最終まとめを行う。

◆杉並区自転車活用推進計画案（抜粋）

区職員による自転車の業務利用の拡大



脱炭素化や健康経営の観点から、区職員に対して、自転車利用の様々なメリットを周知することや、新たに電動アシスト自転車を導入すること等によって、自転車の業務利用を推進します。また、民間事業者との協働により、カーゴバイクの有効性を検証し、本格導入を検討します。

新規

重点

自転車 FP

カーゴバイク 出典：(株) 椿本チエイン

◆ 試作車のイメージ図 ※ 令和6年3月完成予定

車両の大きさは、縦190センチ、横60センチの範囲内（普通自転車）

